

層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ及び

北海道開発事業に関するパネル展を開催

～「道の駅 遠軽 森のオホーツク」で管内の魅力と開発事業をPRします！～

網走開発建設部では、地域の皆さまと行政等が連携して、「美しい景観づくり」、「活力ある地域づくり」、「魅力ある観光空間づくり」を目指す「シーニックバイウェイ北海道」の取組を支援しています。

この度、管内の魅力と観光及び地域を支える北海道開発事業をPRするため、「層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ」及び「秀逸な道」、北海道開発事業に関するパネル展を下記のとおり開催いたします。

記

- 開催期間 令和8年9月30日（水）～10月14日（水）9：00～18：00
※ただし、初日は14：00から、最終日は12：00まで。
※施設の利用状況等により、18：00前に閉館する場合があります。
- 開催場所 道の駅 遠軽 森のオホーツク（紋別郡遠軽町野上150番地1（国道333号沿い））
※旭川紋別自動車道遠軽ICに隣接しています。
- 開催内容 ①「層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ」及び「秀逸な道」のパネル展示
② 北海道開発事業のパネル展示

※シーニックバイウェイ北海道とは？

シーニックバイウェイ（Scenic Byway）とは、景観・シーン（Scene）の形容詞シーニック（Scenic）と、わき道・より道を意味するバイウェイ（Byway）を組み合わせた言葉。地域に暮らす人が主体となり、企業や行政と手をつなぎ、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを行う取り組みです。

平成17年よりスタートし、現在15の指定ルート、2つの候補ルートがあり、約500団体が活動しています。

※層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイとは？

上川中部の北東部からオホーツク総合振興局管内の北西部に位置しています。

西の大雪山系の黒岳、道内有数の温泉街である「層雲峡温泉」、東の「網走国定公園サロマ湖」等やオホーツク海を核とした観光資源をはじめ、内陸部の花観光、山間部の滝・溪流やダム湖、北海道を代表する海の幸や新鮮な農作物、それらを活かした加工食品製造など、多彩な地域資源を持ち合わせたエリアです。

※シーニックバイウェイ「秀逸な道」とは？

シーニックバイウェイ「秀逸な道」は、シーニックバイウェイ北海道の各ルートの中でも特に魅力的な景観等を有する道路です。地元の活動団体から推薦されたルートの中から、シーニックバイウェイ北海道推進協議会が認定しています。

現在は、選定区間として15区間、候補区間として4区間が認定されています。

この取り組みでは、地域の多様な主体の連携のもと、ハード・ソフトの景観形成・維持の取組等により、地域の観光資源としての価値を高めながら魅力を発信し、多くのドライブ観光客の誘客を目指しています。

詳細は、以下のシーニックバイウェイ北海道推進協議会ホームページを御覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/ud49g7000000n0ut.html

なお、「層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ」ルートは、現在候補ルートとなっております。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部

〈本パネル展について〉

地域連携課 課 長 森本 忠明 電話 0152-44-6840

課 長 補 佐 今西 光 電話 0152-44-6849

〈シーニックバイウェイに関する事項について〉

道路計画課 特定道路事業対策官 米谷 学 電話 0152-44-6510

網走開発建設部HP <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>

網走開発建設部公式 X (旧 Twitter) https://x.com/mlit_hkd_ab

